

安保廃棄

6.23

大阪集会

- 米軍再編・強化反対
- 基地撤去、軍事費削れ
- 自衛隊の派兵恒久法許すな
- 高齢者への差別医療をやめよ



8月、横須賀に配備が予定されている米原子力空母「ジョージ・ワシントン」
(全長333m、乗員5,680人、排水量・約10万4千トン)

変えよう

アメリカ言いなり 国民いじめの政治

6.23とは

1951年にアメリカから押しつけられた安保条約が1960年、国民的な反対を押し切って、より危険な新安保条約に改定され、6月23日に発効しました。これにちなんで、60年代末から、「日米安保条約廃棄」を前面に掲げ、緊急の課題と結びつけて毎年、全国で集会などの統一行動がとられてきました。

● **6月23日** 月

6:30 開会 (雨天決行)

● **扇町公園**

環状線「天満駅」、
地下鉄堺筋線「扇町」
下車すぐ

(集会後デモ)



主催／安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

TEL 06-6763-3833
FAX 06-6763-3836

日米安保(軍事同盟)優先をやめて

くらし・平和を守ろう

日本は世界でも異常な「米軍基地国家」

沖縄の少女暴行事件、横須賀・タクシー運転手刺殺事件など、米兵の凶悪犯罪が後を絶ちません。

日本全国に130カ所もの米軍基地が置かれ、空母や海兵隊など(約4万9千人)真先に戦地に乗り込む部隊が常駐しているからです。

そして日本の米軍基地は、アメリカの世界戦略の重要な出撃拠点になっているのです。

8月には横須賀に「動く原発」米原子力空母の配備

が予定され、首都圏3千万人の安全が危険にさらされようとしています。

悲鳴をあげています。



「自衛隊イラク派兵は違憲！」 名古屋高裁

4月17日、名古屋高裁で、自衛隊の「イラク派遣は憲法違反」と断じた画期的な判決が下され、確定しました。

「そんなの関係ねえ」と言った空自幹部らの暴言は許せません。自衛隊はイラクからただちに撤退すべきです。ところが福田内閣はこんどはアメ

リカの要求にこたえるために、自衛隊の「海外派兵恒久法」の制定を急いでいます。

「いつでも、どこへでも自衛隊を派兵できる」とを狙ったもので、とんでもありません。

ました。(読売)



巨大なムダと利権、

5兆円にのぼる軍事費

三菱重工などの軍需企業に、防衛省・自衛隊OBが天下りし、戦闘機やイージス艦などを、日米の軍需産業に

発注、言い値でどんどん自衛隊に買わせる。そこに利権と守屋前事務次官らの腐敗・汚職がはびこっているのです。

一方で、「後期高齢者医療制度など、命や暮らしを破壊する悪政で国民が

悲鳴をあげています。

「思いやり予算」など米軍駐留経費を年間6千億円も提供し、さらに米軍再編と基地強化のために3兆円もの税金を投入する、「日米同盟最優先」の政治が

果てしなく国民犠牲を強いています。



軍事同盟は時代遅れ

9条守り平和な日本を

改憲や「恒久法」の危険な動きの背景に「日米同盟」安保体制」があります。

しかし、世界では、軍事同盟はもう時代遅れ。解体したり、機能停止に陥り、「平和の共同体」が広がっています。そしていま、私たちの日本でも、「憲法九条改定反対」が「賛成を上回りま

した。(読売)

暮らし、憲法、平和の問題で国民に背を向け、暴走を続ける福田内閣の支持率が10パーセント台に急落、まさに「政権末期症状」を示しています。

ます。力をあわせて、今こそ政治の流れを変えましょう。



安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

TEL 06-6763-3833 FAX 06-6763-3836